

# 2022 山で事故を起こさないためのハイキング教室

## 第1回目「道に迷わないための読図、コンパス講座」を開催

座学:2022年5月14日(土)

実技:2022年5月22日(日)

北摂山の会ではコロナ禍の中で中断していたハイキング教室を今年は開講しました。開講の目的はタイトルが示すとおり、山で事故を起こさないために必要な知識、技術の普及をはかり、安全登山をめざすためです。「道に迷わないための読図・コンパス講座」、「岩稜歩行とロープワーク講座」、「セルフレスキュー講座」の3つのテーマ設定をして実施しています。第1回目の今回は読図・コンパスの使い方がテーマでした。次のように座学1回、実技1回を実施しました。

### 5/14 座学

受講生：一般13人、会員2人、講師・スタッフ7人 計22人

＜会場＞ 宝塚市立東公民館 及び あいあいパークの広場(簡単な実技)



公民館での座学の様子



### 5/22 実技

＜参加者＞ 受講生：一般9人、会員1人、講師・スタッフ9人 計19人

＜実技の山域＞ 北摂・大岩ヶ岳周辺

座学で学んだ地図の読み方、コンパスの使い方を実際の山の中で実習しました。目的とする地点へコンパスを合わせて進行方向をコンパスで確認して歩く。見晴らしの良い地点(大岩ヶ岳頂上)で周辺の山の山座同定を行うなどの実技を行いました。初体験の方が大半でしたが、継続は力なり、今後もコンパス片手に地形図を見て道迷いがないように頑張してほしいと思います。



JR 道場駅前を出発し、スタート、ゴール地点となる東山橋で実技内容の説明、自己紹介、班編制を確認して出発。



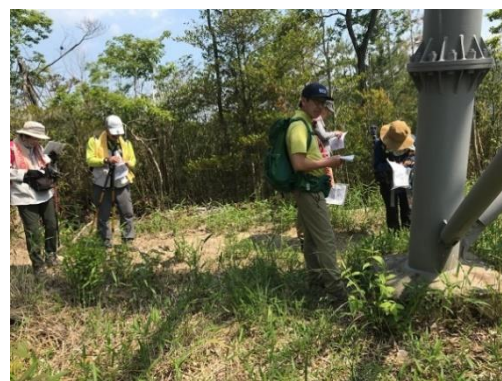
産業遺産に指定された千苅ダム前を通過し、定めたポイント毎に現在地を確認し、次のポイントへとコンパスを合わせて進む。



大岩ヶ岳頂上に到着し、休憩、ランチタイム。ここで、山座同定、現在地の確認などの実技を行った。



GOAL の東山橋



樹林の中、見通しのきかないルートを手図を読みながらコンパスの示す方向へと進み、決められたポイントを確認して、次のポイント地点へとコンパスを合わせて進んで行く。そして、ようやくゴールの東山橋に到着し、実技を無事終えた。

読図・コンパス講座実技の軌跡図

